

令和2年度

長野県農業大学校農学部

野菜花き実科・研究科 紹介



〒 399-6461 長野県塩尻市大字宗賀字床尾 1066-1

長野県農業大学校農学部野菜花き実科・研究科

(長野県野菜花き試験場内)

TEL : 0263-52-1148 FAX : 0263-54-6340

E-mail : nogyodai-yasaikaki@pref.nagano.lg.jp

どんなことが学べるか

長野県で栽培している野菜・花き・畑作物農業全般について幅広く学び、その中から自分が特に学習したい分野を選択し、専攻することができます。

講師陣が所属する野菜花き試験場では、野菜・花き・畑作物に関する試験研究に取り組んでおり、次のような分野の最先端の技術を学ぶことができます。



広い試験ほ場を有する野菜花き試験場

野菜栽培・育種技術	レタス・アスパラガス・セルリー・加工トマトなどの露地野菜 夏秋イチゴ・カラーピーマン・トマト・キュウリなどの施設野菜
花き栽培技術	トルコギキョウ・カーネーション・キク・アルストロメリア・シクラメンなど
畑作物栽培・育種技術	大豆・そば
環境にやさしい施肥技術 総合的病害虫雑草管理(IPM)による環境にやさしい農業技術	

- 試験場の研究職員に加え農業技術課専門技術員など多彩な教職員らが指導します。
- トラクタ運転などの実践的な操作・整備テクニックを学ぶ事ができます。
- 現地の先進的な生産者を訪れ、学習する機会を設けています。

講義・実習等の内容

学科	内容	履修科目
実科	実習と講義を通じて、基礎的な知識と技術を習得します。各種資格を取得します。	農業汎論・農業経営学・農業気象学・植物生理学・作物学・育種学・花き園芸学・植物病理学・農業薬剤学・土壌肥料学・野菜園芸学・
研究科	研究員指導の下、専攻研究に取り組みます。高度で先進的な知識と技術を習得します。	農業機械学・応用昆虫学・青果物流通論・農業施設論・情報処理論・保健体育、専攻研究、農場・現地実習 など

専攻研究・取組課題の例

実科	ミニトマトの台木種類及び苗の大きさが生育・収量・果実品質に及ぼす影響 遮光袋を利用したホワイトアスパラガス夏秋どり栽培の検討 など
研究科	ジュース用トマトの採種用採果時期が発芽に及ぼす影響 トルコギキョウの夜間冷房が切り花品質に及ぼす影響 など

入学資格・修学年限

学 科	入学資格	修学年限
野菜花き実科	高校卒業（見込み）又は同等以上の学力	1年
野菜花き研究科	実科卒業、短大卒業又は同等以上の学力	1年

授業料など必要な経費（年間）

入学金	授業料	教科書代	視察研修費	保護者会費	その他 (保険料等)	資格試験等 (資格による)
5,650円	42,000円	50,000円	約80,000円	約30,000円	11,000円	110,000円

○寮はありません。自宅通学が基本ですが、一人暮らしをしながら通学する学生もいます。

資格取得

大型特殊免許（農耕車）、大型特殊けん引免許（農耕車）、フォークリフト
危険物取扱者、毒劇物取扱者、玉掛技能などの資格取得支援をします。

卒業後の進路

自営就農や農業法人、JA、農業関連企業等へ就職しています。
卒業後も、講師と卒業生の絆を強く持ち、技術相談や営農アドバイス等を行います。

授業の様子

大型特殊免許取得に向けて



マルチ張り作業



花き実習



そば打ち体験



フラワーアレンジメント



専攻研究発表



年間行事

	行事等
4月	入学式、対面式、オリエンテーション
5月	職員交流会、専攻研究開始
6月	施設トマト農家での実習、全学体育大会
7月	前期試験、特別公開講座
8月	夏季休暇
9月	県内研修、大型特殊（農耕車）免許試験
10月	試験場一般公開、県外研修、
11月	大型特殊けん引（農耕車）免許試験
12月	冬季休暇
1月	野菜・花き研修会参加、後期試験
2月	専攻研究発表会、若人の集い参加
3月	フラワーアレンジメント、卒業式